信頼性試験対応規格

機械振動

試験項目	対応規格名
衝擊試験	JIS C 600682-27 他



試験名:衝擊試験

(対応規格)ISO16750-3

■概要

自動車部品の国際規格でISO-16750-3に該当する機械負荷では振動・衝撃試験が扱われ、乗用車、商業車、取付部位により正弦波振動、ランダム振動、SOR、温度複合試験、衝撃試験と試験条件を規定しているここでは衝撃試験について記載する

■目的

サンプルに物理的な外力を加えて、サンプルの耐久性を確認する (繰り返しの無い衝撃をかける場合と連続して衝撃をかけ続ける試験 を用途によって使い分ける)



振動試験装置(IMV製)

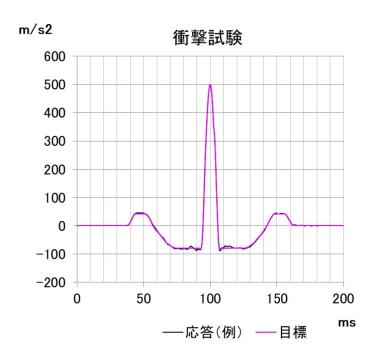


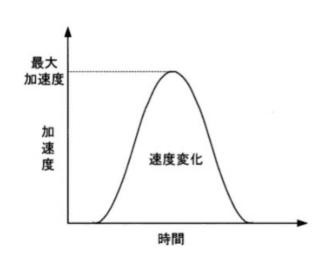
試験名:衝擊試験

(対応規格)ISO16750-3

■試験例

加速度[m/s²]	印加時間[ms]
500	11





■加振機仕様

型式:i230/SA2M

振動数範囲:5~3000Hz

正弦波加振力:16kN

ランダム波加振力: 11.2kNrms

ショック波加振力:32kN

最大加速度:1250m/s²(128G)

最大変位:51.0mm(p-p) 最大積載重量:300kg

